



ROIc.cafe

素敵な親子の
かわいいハンバーガー屋

シリーズ かんぱん横丁 vol. 8

ROIc.cafe (ロイックカフェ) さんは石岡駅ステーションパーク内 (かんぱん横丁) にあるハンバーガー屋さんです。以前はかんぱん横丁向いの西口交流施設内に店舗を構えていました。そこでのスタートアップ期間 (1年間) を終えた後、好評を博していたため、かんぱん横丁内へ移転しています。

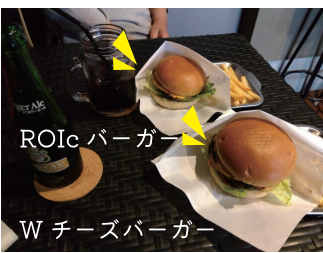
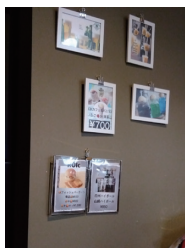
アメリカンなテイストのお店に入ると、カウンターとテーブルがあり5~6名ほど入れます。テイクアウトが多いのかと思います。高校生の姿もチラホラ。(かつて駅前にはロッターアがあったなあと思い出す筆者)

肝心のハンバーガーですが、ふわふわのパンズにしっかり目のお肉で手作りの美味しさを堪能できます。おすすめはロイックバーガー、アボカドとチーズとお肉のコラボは最高の一言♪それと肉好きの筆者としては W チーズバーガーセットが最高でした♪ (某有名チェーン店より肉多め!)

昼間は主に若い息子さんが、夕方以降はお母さんがお店に立っていることが多いそう。とても明るく気さくなお二人。土日の夜はバーに変身するそう。今回は昼間でしたが、次回訪問は夜かな♪皆様も是非足を運んでください!



フィッシュバーガー!



ROIc バーガー

W チーズバーガー



ROIc.cafe

ロイック・カフェ
石岡市国府 1-1892-3
石岡ステーションパーク 1F かんぱん横丁
☎ 070-1341-0430
【OPEN】
月~金 7:00 ~ 19:00
土・日 7:00 ~ 22:00



紙上展示会

今年も紙上展示会の時期がやってきました! 好評を頂いているリフォーム特集と、お買い得なガス器具をお見逃しなく! 本年も補助金を活用することで、紙面の金額よりさらにお求めやすくなる場合があります! 是非当社までお問合せ下さい!

ガス器具、リフォームがお得に!

冬こそ洗濯を楽に!
ガス衣類乾燥機
乾太くん



ガスと電気の
ハイブリッド給湯器
ECO ONE など

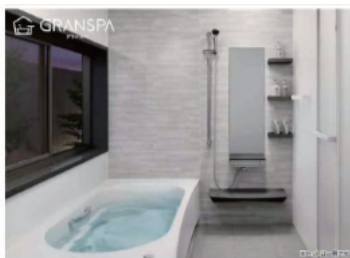
ハイブリッド給湯器へのお取り替えに
補助金 150000 円
今なら最大

紙面がお手元ない方は、当社までお電話頂ければお届けにあげます! また、スマホからもご覧いただけますよ!

0120-41-2680

カメラを起動して
スマホでチェック

WEB カタログはコチラから



暖か浴室へのリフォームもお得!

本紙裏面に実際の施工事例を掲載!
今年の冬から革新の床暖房で暖か生活!



革新的床暖 ユカカラ暖房

紙上展示会 掲載中！



熱源はガス、電気、灯油なんでも可！
ま、お勧めはガスですけど！

担当の中村です。

笠間市の M 様邸は築 20 年ほどの平屋のお宅。

暖房にエアコンを使っていました。

(ストーブは石油も電気も怖くて使っていない)

足元がとにかく寒い為、床暖房を検討していたところ、紙上展示会冊子の「ユカカラ暖房」が目にとまり、お申込み・施工となりました。

「ユカカラ暖房」とは

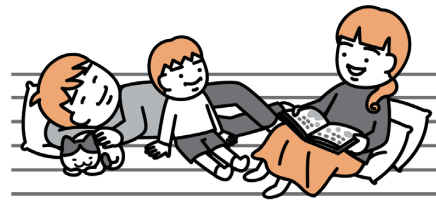
・一般的な床暖房は単に床を温めるだけですが、ユカカラ暖房は床からの遠赤外線放射で部屋全体を均等に温めます。

床面が熱くなりすぎることないため、全国の保育園・幼稚園や介護施設などでも使用されています。

足元から暖まる点と、決め手になったのは 3 つの工法から選べる点でした。



床下工法



M 様邸では、リビングダイニングと寝室にユカカラ暖房を設置しました。

M 様の要望もあり既存の床は剥がさずに、床下から床暖パネルを取り付ける工法にしました。

家具も動かさず、埃も立たず、普段の生活のまま施工することができました。

● 上貼り工法 既存のフロア上面に貼っていく

⇒ あらゆる間取りに合わせられる

● 根太間工法 床面を剥がし、根太の間に埋め込む

⇒ リフォーム時に床面の高さを変えたくない場合に最適

● 床下工法 床下から施工していく

⇒ 家具も動かさず、普段の生活のまま施工可能

イバセキまで
是非お問い合わせください♪

☎ 0120-41-2680



お知らせ

「令和 7 年度茨城県 LP ガス料金負担軽減支援事業」

茨城県より一般家庭に対して LP ガス料金の補助が入ります。9 月ご利用分に対して一世帯一律 400 円の値引き（税別）となります。10 月の検針票に記載致しますので、ご確認ください。

茨城県石岡市北根本に位置する舟塚山古墳は、全長約 186メートルを誇る前方後円墳であり、茨城県内では第 1 位、東日本でも第 2 位の大きさで全国でも有数の規模を持つ古墳として知られている。その築造は 5 世紀後半と推定され、古墳時代中期における東国の政治・文化的な発展を物語る貴重な遺跡とされる。霞ヶ浦西岸の台地上に築かれたこの巨大な墳丘は、当時の首長層の権威を象徴するだけでなく、大和政権との結びつきを示す歴史的証拠とされている。舟塚山古墳は、後円部の直径約 90メートル、高さ約 11メートル、前方部の幅約 100メートルの非常に大きな古墳で、墳丘の周囲には堀が巡り、総長は約 260メートルに達したと推定される。



舟塚山古墳の様子

墳丘表面には円筒埴輪や形象埴輪が並べられていた痕跡が確認されており、調査では木棺や鉄製の甲冑、刀剣類などの副葬品も出土している。これは、被葬者が軍事的・政治的に強大な力を持っていたことを示している。舟塚山古墳の被葬者は明らかではないが、その規模や副葬品の性格から、常陸国の前身地域を支配した有力豪族の首長墓と考えられている。古墳の築造時期は、大和政権が東国への影響力を強めていた時期と重なり、舟塚山古墳はその政治的ネットワークの中で重要な役割を果たした首長の墓であった可能性が高いとされる。霞ヶ浦を介した水運や、常陸国府に近い地理的条件も、石岡地域が古代から交通・流通の要衝であったことを裏付けている。2021 年（大正 10 年）には、国の史跡に指定されており、石岡市を代表する歴史資産である。出土品の一部は市の資料館などで展示され、学術的価値とともに観光資源としても非常に価値がある。単なる巨大古墳としての存在にとどまらず、石岡市や常陸地域の歴史を語る象徴的な遺跡である。霞ヶ浦を背景に築かれた墳丘は、古代の首長が地域を治め、大和政権と結びつきながら東国の発展を担った姿を今に伝えている。

ふるさと紀行

石岡市『舟塚山古墳』